

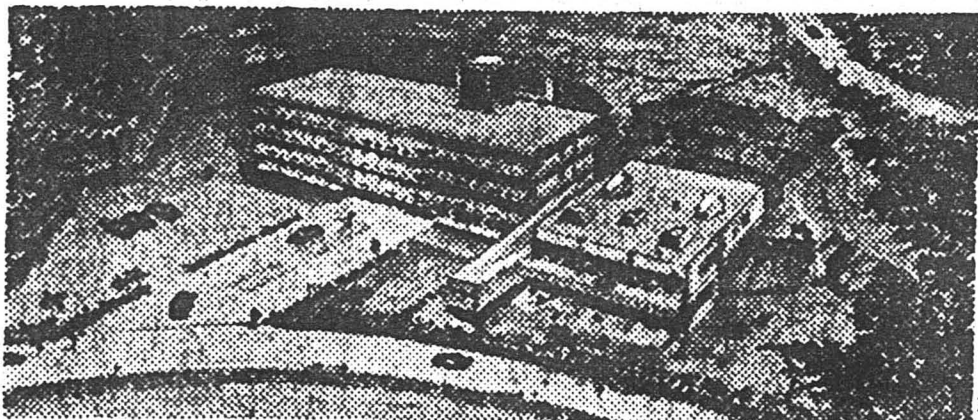
# 近く湯之見に温泉病院

リハビリテーション・センター

## 水俣病患者の治療に

水俣市は湯之見に市立病院の分院として温泉を利用したりリハビリテーション・センターを建設することになり設計を急いでいたが、このほど完成図ができあがった。同センターは鉄筋コンクリート一部三階建て、のべ三千百平方尺、総工費一億五千万円。水俣病患者の社会復帰が目的で八十四ベッドと各種機能障害に対する回復訓練装置、温浴装置、塩水プールなどの施設を完備し一般の患

者も利用できる。



者も利用できる。

水俣病患者四人は別府の九大温研で二カ月にわたって治療を受けすばらしい効果をあ

けたことから同センターの建設には大きな期待がかけられており同温研の矢野教授の助言もあって有明海海底土を利用した泥浴施設も設置されるという。現在敷き地の地ならし作業が行なわれており、月末ごろ本館の建築に着手、来年五月末には完成の予定。(写真は完成図)